

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一 赤道直下を流るる水

一三頁をあげて

一ブラボー長何三の赤城と何年か

一ホルトカシケイワアダの赤城甲の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一赤城の年か

一 八ヶ岳の山

一 三ッ池の村の伝説

一 比村の伝説とその考の伝説

一 香川川の伝説

一 パンセカカシテイラ流の考へ 甲午年と大蛇

一 百四十八年モシセキの百四十年 セイホシの考へ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

一 一ノノ川とカカカ人キヤールスネトーテ空スセ

- 一 此小即足方多ヤボトシヨクヤクニテモトモシク改修金多クナリ
 - 一 少シ水災也トモテテモ
 - 一 七ノ規ニテ改刻及テ改修ノ目モナク改修金多ク都合可ナキ
 - 一 力十カモ人モ修シ修修金一日何程ニシカ
 - 一 下ノルルルルル
 - 一 一ヨリ修修金何程ニシカ
 - 一 此修修金方ニモ修修金一トルルルルル
 - 一 七ノ規ニシカハルリノ修修金地中モ修修金力ニシカ
 - 一 此修修金修修金力ノ修修金修修金修修金修修金修修金
 - 一 何程ニシカ修修金力
 - 一 此方ノ修修金方ノ修修金修修金修修金修修金修修金
- 元ホホホ
五ノ年也

戊申年十日ノ修修金修修金修修金修修金修修金

フ修修金修修金

- 一 此修修金修修金修修金修修金修修金
- 一 一ヨリ修修金修修金修修金修修金修修金
- 一 此修修金修修金修修金修修金修修金
- 一 此修修金修修金修修金修修金修修金
- 一 此修修金修修金修修金修修金修修金

此修修金修修金修修金修修金

一 此修修金修修金修修金修修金修修金
 一 此修修金修修金修修金修修金修修金
 一 此修修金修修金修修金修修金修修金

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

一 一 一

回中下日水口に對して

中層の海濱村に在る華人の工場あり畑地も
之を白人の業とするは感得の事誠と云ふ可し

て右に抄録す

- 一 ^{エラ} けり車に力に國村ヤイホし業は物地を以て私物地
けり北に其の敷地あり一丘にあり私物地あり
- 一 是の地付事一箇あり以後其の地あり多し其の地あり
多し其の地あり其の地あり其の地あり其の地あり
- 一 其の地あり其の地あり其の地あり其の地あり

一 業あり

此の地あり其の地あり其の地あり

一 江戸町其子録八小寺道楽等々其子拾遺記可也
一 雑記等々

江戸町其子録八小寺道楽等々其子拾遺記可也
其子拾遺記可也

一 古本古草成紙等々其子拾遺記可也

一 雑記等々其子拾遺記可也

一 雑記等々其子拾遺記可也

一 雑記等々其子拾遺記可也

一 雑記等々其子拾遺記可也

一 雑記等々其子拾遺記可也

一 雑記等々其子拾遺記可也

一 雑記等々其子拾遺記可也

一 雑記等々其子拾遺記可也

一 雑記等々其子拾遺記可也

一 雑記等々其子拾遺記可也

一 雑記等々其子拾遺記可也

一 雑記等々其子拾遺記可也

一 雑記等々其子拾遺記可也

一 雑記等々其子拾遺記可也

一 昭和三十四年

一 昭和三十四年

一 昭和三十四年

一 昭和三十四年

昭和三十四年

昭和三十四年

昭和三十四年

昭和三十四年

昭和三十四年

昭和三十四年

昭和三十四年

昭和三十四年

昭和三十四年

昭和三十四年

昭和三十四年

昭和三十四年

昭和三十四年

昭和三十四年

昭和三十四年

昭和三十四年